

川添 亨 様へ

先日、質問書の形でお手紙を出しましたが、期限おに 回答がありません でしたので、直にお会って考えを聞きたいと思います。つきましては、

1月29日(木)午後3時半ごろ
選挙(後援会)事務所にお伺いします。よろしくお取り計らいほどお願いいたします。

ぱてん・うーまんの会



事務局 TEL & FAX

選挙の後なら お会いします、
この返事は笑話ですね

前ページのFAXを川添選挙事務所宛に入れたところ
ウチダと名乗る方から ぼてん・うーまんの会事務局にTEL
が入りました。

ウチダさん「30日(金)に大きな催しを かかえているので忙しい。29日は
ダメ」

うーまんの会「では、31日か2月1日はどうか」

ウチダさん「その日もダメです。選挙が終わったら いいです。」

うーまんの会「では、うーまん会としては 29日(木)に参ります。本人に会
えなくて残念ですが、どうか本人のコメントをもらって
おいて下さい。選挙の後なら会うなんて 笑話ですね。」

ウチダさん「……」

そこで、前号の質問書に対しての
本人のコメントをもらいに 29日3時
大村三城町の選挙ジム所に行った
のですが……→

タガワさん「新聞はどんなことでも いいますもん
ね。」「真実だったら 大村の女性達が許さ
ないでしょうー」と、いうことです。

大村の女性たちは、働く場での
セクハラを認めているのですか!!



選挙事務所に入っていく。「こんにちわ」「おじゃまします」と挨拶しながら。

15時20分 3人の方が事務をとっていられた。

- ぼってんうーまん「わたし達は ウチダさんとお約束してやって来たのです。」

ファックスでウチダさんとした連絡を示す

- タガワさん「新聞はどんな事でも言いますもんねえ。」
- ぼってんうーまん「だからご本人の言う事を聞きに来たのです。」
- タガワさん「質問状は見えていません。見る気もありません。電話をかけているのを漏れ聞
いて、ああ あの事かと。これは後援会長に相談しないと、昨日 今日には
答えられない。」

- ぼってんうーまん「後援会長はどなたですか」
- タガワさん「三浦の浄土寺の住職 ハシダ ムラトシさん。」

- ぼってんうーまん「本人が認めたので免職になった、と新聞に書いてありますが」
- タガワさん「そうとれますね。真実だったら大村の女性達が許さないでしょう。沢山の
後援者の女性が来ている ということは 大村の女性は許している という
ことです。しかし本人でもない私が話すのは無責任です。」

- タガワさん（接待係と名乗られた）「事務局長のウチダさんは今二階にいますが多忙で相手ができません。そこでモリさんを今呼んでいます。待ってください。明日総決起大会なので準備に忙しいウチダさんは話をする暇がありません。」

我々はモリさんのくるのを ひたすら待つ。

（キシさんがきて タガワさん呼び出す。みかんをどうぞ、ポンカンで甘くておいしいですよ、とすすめられる。）

タガワさん もどって来る。 15時40分

- タガワさん「責任もって対応する人がいなかったので、また出直してください。」
 - ばってんうーまん「31日の何時ですか」
 - タガワさん「それは分かりません。31日も本人とか、妻とか、31日も責任ある人は対応できません。」
 - ばってんうーまん「今日もウチダさんとちゃんと約束してきたのですよ」
 - キタムラさん（大村の人、支援者と名乗られた）「31日と事務員の人から聞いているので、31日に来てください。」
- ばってんうーまんの名前を聞いて、キタムラさんメモする
- ばってんうーまん「モリさんを待っているのですが、まだでしょうか。」
 - タガワさん「モリさんと呼んだりしていません。」
 - ばってんうーまん「何を根拠にしての31日ですか、今ウチダさんはどこですか。事務所としてはどうですか」
 - キタムラさん「知りません」

タガワさん「取材の強制ですか。そんなに居すわって.....」

ウチダさんは忙しい、モリさんを呼ぶといから待ってたのに、急に!!!

私達は あきれて ア然としました。